



2023年4月27日

各 位

上場会社名 株式会社 中京医薬品
 代表者 代表取締役社長 米津 秀二
 (コード番号 4558)
 問合せ先責任者 取締役 飯田 亨
 (TEL 0569-29-0202)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2023年3月期通期個別業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,553	100	117	43	4.04
今回修正予想(B)	5,692	59	79	14	1.36
増減額(B-A)	139	△41	△38	△29	
増減率(%)	2.5	△41.0	△32.4	△67.4	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	5,356	64	84	33	3.16

修正の理由

2023年3月期通期の業績予想につきましては、家庭医薬品等販売事業の小売部門においては、事業基盤の強化として新規顧客の増加を促進するために専任の開発営業担当を強化し、救急箱、ドリンク、置き食サービスなど、様々な形態で顧客開拓に努め収益基盤の確立に取り組みました。また「成長戦略」として、顧客営業権(のれん)を購入し、藤枝営業所、沼津営業所、伊東営業所、浜松西営業所を新規出店し顧客基盤と販売の拡大に努めました。

家庭医薬品等販売事業の卸売部門においては、当社の新商品を市場投入し販売強化に努めました。併せて他企業のOEM(プライベートブランド)も強化し販売増に繋がりました。

一方、急激な円安や資材、商品、その他物価価格の上昇、営業権(のれん)の償却や経済環境の正常化に伴う人手不足の対応等により経費が増加し、販売価格等の改定などを行うも効果が表れるのにタイムラグがあり利益を圧迫しました。

その結果、売上高は2.5%増の5,692百万円となりましたが、営業利益は41.0%減の59百万円、経常利益は32.4%減の79百万円、当期純利益67.4%減の14百万円となる見込みであります。

以上